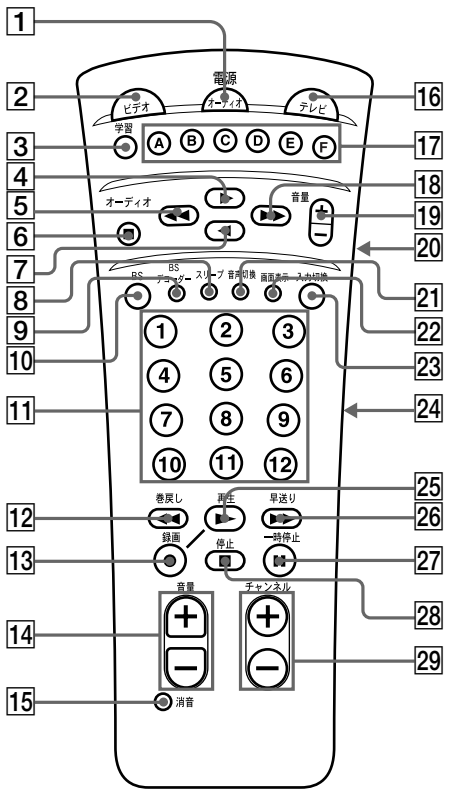


各部のなまえと働き

正しいリモコン操作を行うために、最初にテレビ／ビデオ1／ビデオ2／ホールド切り換えスイッチ、またはMD／テープ／CD切り換えスイッチで操作する機器を選んでください。基本的には、お手持ちの機器に付属のリモコンと同じ使い方をしてください。



テレビを操作するには

8]スリープ：テレビの電源が自動的に切れる時間を設定します。

10]BS：BSチューナー内蔵のテレビやビデオを操作することができます。くわしくは、「BS機器の操作のしかた」をご覧ください。

11]数字ボタン①～⑫：チャンネル（BS）を直接選びます。

14]音量＋／－：音量を調節します。

15]消音：テレビの音を消します。

16]テレビ電源：テレビの電源を入／切します。

21]音声切換：主音声と副音声を切り換えます。

22]画面表示：現在ご覧になっているチャンネルや入力を知りたいとき、あるいは表示したままにしたいときに押します。表示を消すにはもう1度押します。

23]入力切換：テレビの入力を切り換えます。このボタンでBSモードに切り換える製品もあります。

24]テレビ／ビデオ1／ビデオ2／ホールド切り換えスイッチ：テレビ操作に切り換えます。

29]チャンネル＋／－：チャンネル（BS）を順番に切り換えます。

ビデオを操作するには

2]ビデオ電源：ビデオの電源を入／切します。

10]BS：BSチューナー内蔵のテレビやビデオを操作することができます。くわしくは、「BS機器の操作のしかた」をご覧ください。

11]数字ボタン①～⑫：チャンネル（BS）を直接選びます。

12]◀◀巻戻し：ビデオを巻戻します。

13]録画：ビデオで録画するときに使います。このボタンでBSモードに切り換える製品もあります。

22]画面表示：画面表示やテープ残量を見たいときに押します。

23]入力切換：ビデオの入力を切り換えます。このボタンでBSモードに切り換える製品もあります。

24]テレビ／ビデオ1／ビデオ2／ホールド切り換えスイッチ：ビデオ操作に切り換えます。

25]▶再生：ビデオを再生します。

26]▶▶早送り：ビデオを早送りします。

27]■一時停止：ビデオを一時停止にします。解除するときはもう1度押します。

28]■停止：ビデオの再生を停止します。

29]チャンネル＋／－：ビデオのチャンネル（BS）を順番に切り換えます。

オーディオ製品を操作するには

1]オーディオ電源：オーディオ製品の電源を入／切します。

4]▶：テープやディスクを再生します。

5]◀◀：テープやディスクを巻戻します。

6]■：テープやディスクの再生を停止します。

7]◀：テープの反対面を再生します。

18]▶▶：テープやディスクを早送りします。

19]音量＋／－：音量を調節します。

20]MD／テープ／CD切り換えスイッチ：操作する機器を切り換えます。

その他

9]BSデコーダー：民間BS(WOWOW)のデコーダーを操作することができます。くわしくは「BS機器の操作のしかた」をご覧ください。

3]学習：学習モードに切り換えます。

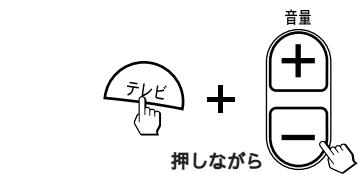
1]、4]～7]、17]～19]学習エリア：他のリモコンの信号を学習させることができます。

24]テレビ／ビデオ1／ビデオ2／ホールド切り換えスイッチ：ホールドの位置に合わせてボタン操作ができなくなり、誤って操作してしまうことを防ぎます。

本機のボタンで、お手持ちの製品にない機能は操作できません。また、機器によっては操作できない機能もあります。

ボタンのタッチ音を消すには

テレビ電源ボタンを押しながら、音量－ボタンを押すとタッチ音を消すことができます。



再びタッチ音が鳴るようにするには、テレビ電源ボタンを押しながら、音量＋ボタンを押します。

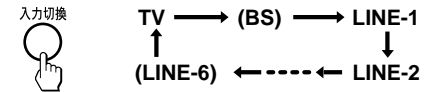


入力の切り換えかた

テレビとビデオの入力切り換えは、機器によって操作方法が異なります。基本的には、お手持ちのテレビやビデオに付属のリモコンと同じ操作です（一部のメーカー、機種を除く）。テレビやビデオの取扱説明書もあわせてご覧ください。

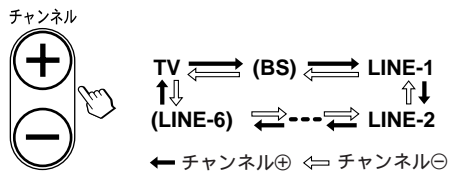
操作のしかた1

入力切換ボタンを押すたびに次の順序で切り換わります。

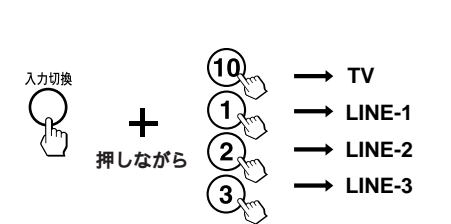


操作のしかた2

チャンネル④/⑤ボタンを押していくと次の順序で切り換わります。



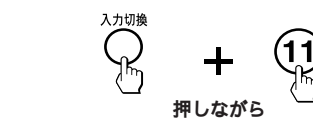
操作のしかた3



ビデオのアンテナ（ANT TV/VTR）を切り換えるには



ビデオ一体型テレビの録画モニター機能を使うには



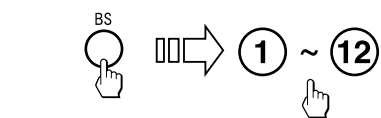
BS機器の操作のしかた

BSチャンネルの切り換えは、機器によって操作が異なります。基本的には、お手持ちのテレビやビデオに付属のリモコンと同じ操作です（一部のメーカー、機種を除く）。テレビやビデオの取扱説明書もあわせてご覧ください。

BSチューナー内蔵テレビの場合

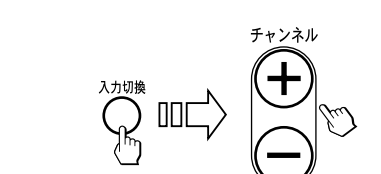
操作のしかた1

BSモードにする BSチャンネルを選ぶ



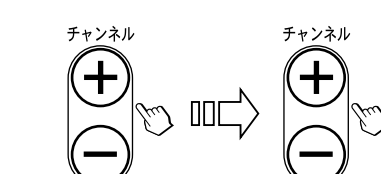
操作のしかた2

BSモードにする BSチャンネルを選ぶ



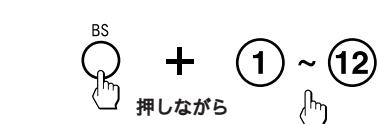
操作のしかた3

BSモードにする BSチャンネルを選ぶ



操作のしかた4

BSボタンを押しながらBSチャンネルを選ぶ



BS13チャンネルを選びたいときは⑩を、BS15チャンネルを選びたいときは⑫を押します。

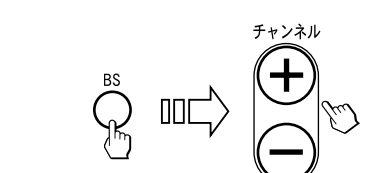
ソニーのテレビで、コード番号 A=1 B=2 に設定すると、BSボタンを押しながら⑩を押すとBS5チャンネル、⑪を押すとBS7チャンネル、⑫を押すとBS11チャンネルになる機種もあります。

- BSモードで主音声/副音声を切り換えられないときは、BSボタンを押しながら、音声切換ボタンを押します。
- 独立音声を選ぶときはBSボタンを押しながら、入力切換ボタンを押します。テレビ音声に戻すときは、もう1度BSボタンを押しながら入力切換ボタンを押します。

BSチューナー内蔵ビデオの場合

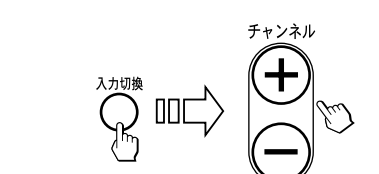
操作のしかた1

BSモードにする BSチャンネルを選ぶ



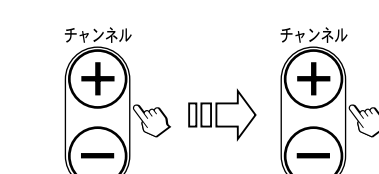
操作のしかた2

BSモードにする BSチャンネルを選ぶ



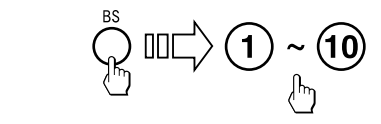
操作のしかた3

BSモードにする BSチャンネルを選ぶ



操作のしかた4

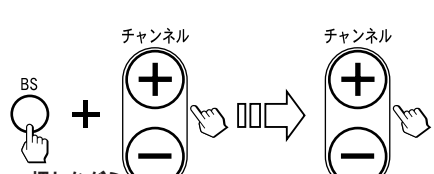
BSモードにする BSチャンネルを選ぶ



ソニーのビデオでは、BS5チャンネルを選びたいときは⑩と⑤を、BS7チャンネルを選びたいときは⑩と⑦を、BS11チャンネルを選びたいときは①と①をそれぞれ順番に押すものもあります。

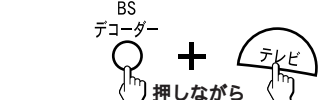
操作のしかた5

BSモードにする BSチャンネルを選ぶ

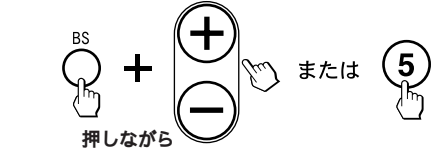


BSデコーダーを操作するとき

1 BSデコーダーの電源を入れる



2 テレビまたはビデオで民間BSチャンネル（5CH）を選ぶ



- 主音声や副音声を選ぶときは、BSデコーダーボタンを押しながら、音声切換ボタンを押します。
- 独立音声を選ぶときは、BSデコーダーボタンを押しながら、入力切換ボタンを押します。テレビ音声に戻すときは、BSボタンを押しながら入力切換ボタンを押します。

故障かな?とお考えになる前に

リモコンで正しく動作しないときは、下記の項目をチェックしてください。それでも正しく動作しないときは、お買い上げ店にお問い合わせください。

リモコンでお手持ちの機器が操作できないとき

□テレビ、ビデオから離れすぎいませんか？
7m以内の距離で本機を使ってください。
□テレビ、ビデオのリモコン受光部の前に障害物がありますか？

リモコン受光部の前の障害物を取り除いてください。

□電池が消耗していませんか？
新しい電池と交換してください。

□リモコン信号の設定が変わっていませんか？
操作中に誤ってボタンを押したために設定が変わってしまうことがあります。もう1度、設定をやり直してください。

お手持ちの機器に合わせてリモコン信号を設定しても操作ができないとき

□正しいリモコン信号を設定しましたか？
同じメーカーでも複数の信号がある場合は、ほかの信号を設定してみてください。

□操作切り換えスイッチで操作する機器を選びましたか？
テレビ／ビデオ1／ビデオ2／ホールド切り換えスイッチ、またはMD／テープ／CD切り換えスイッチを操作する機器の位置に合わせてください。

ボタンを押すと、ビップビップビップビップと音が続けて出るとき

□電池が消耗しています。
新しい電池と交換してください。

何度やっても学習できないとき

□対応メーカー一覧表に記載されていないメーカーの信号を学習させようとしていませんか？
本機で学習できるのは、対応メーカー一覧表に記載されているメーカーのテレビ、ビデオ、オーディオ機器のリモコン信号です。尚、エアコンや照明器具などのリモコン信号は学習できません。

□送信側のリモコンの電池がなくなっていないませんか？
新しい電池と交換してください。

主な仕様

動作距離	約7m
電源	DC3V、単3形乾電池 2個
電池持続時間	約6か月（使用頻度で変わります。）
最大外形寸法	約71 x 186 x 35mm （幅 x 高さ x 奥行き）（EIAJ*）
質量	約90g
付属品	単3形乾電池（2）

* EIAJ（日本電子機械工業会）規格による測定値です。
本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

保証書とアフターサービス

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。保証期間は お買い上げ日より1年間です。
万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店にご相談ください。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ ●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

SONY 3-858-413-03(2)

テレビ/ビデオ用 リモートコマンダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告 安全のために

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。
●安全のための注意事項を守る
●故障したら使わない
●万一異常が起きたら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口へ修理を依頼する

警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

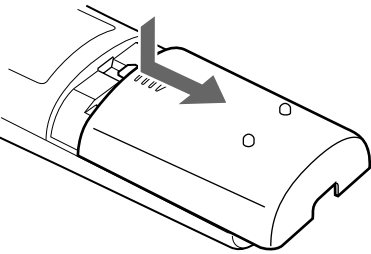
⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、感電その他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

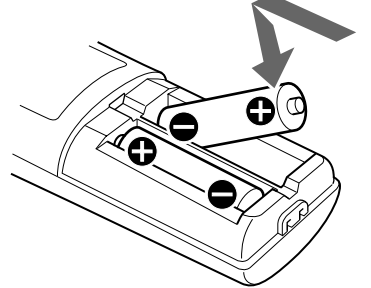
乾電池の入れかた

図のように、付属の乾電池を入れてください。

1



2



動作距離が短くなってきたら、乾電池を交換してください。
交換するときに時間がかかると、お買い上げ時の設定（ソニー製品用）に戻ってしまうことがあります。再び他社製品を操作できるようにするには、「お手持ちのテレビ・ビデオ・オーディオ機器を操作するには」を参照して、メーカー設定をやり直してください。

電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂、誤飲などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

⚠警告

- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 乾電池は充電しない。
- 指定された種類の電池を使用する。

⚠注意

- ⊕と⊖の向きを正しく入れる。
- 電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出しておく。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

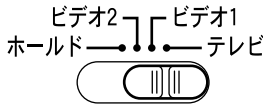
もし電池の液が漏れたときは、電池入れの液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

お手持ちのテレビ・ビデオ・オーディオ機器を操作するには

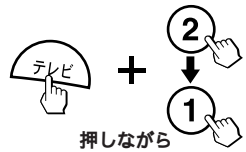
お買い上げ時はソニーのテレビ、VHSビデオ、8ミリビデオ、MD、CDを操作できるようになっています。それ以外の機器をお使いのときは、以下の設定を行ってください。
テレビとビデオは別々のメーカーを設定することができますが、ビデオ一体型テレビは1つの設定しかできません。

他社のテレビを操作するには

- 1 テレビ/ビデオ1/ビデオ2/ホールド切り換えスイッチを「テレビ」に合わせる

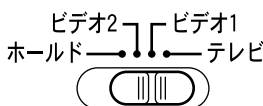


- 2 テレビ電源ボタンを押しながら、テレビのメーカーのコードAとテレビのコードB（一覧表参照）を順番に押す

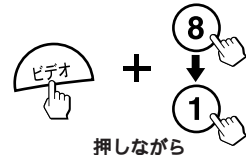


他社のビデオを操作するには

- 1 テレビ/ビデオ1/ビデオ2/ホールド切り換えスイッチを「ビデオ1」または「ビデオ2」に合わせる

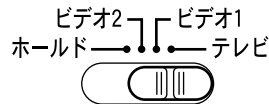


- 2 ビデオ電源ボタンを押しながら、ビデオのメーカーのコードAとビデオのコードB（一覧表参照）を順番に押す。

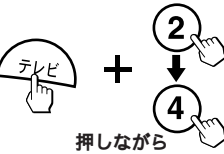


他社のビデオ一体型テレビを操作するには

- 1 テレビ/ビデオ1/ビデオ2/ホールド切り換えスイッチを「テレビ」に合わせる



- 2 テレビ電源ボタンを押しながら、テレビのメーカーのコードAとビデオ一体型テレビのコードB（一覧表参照）を順番に押す

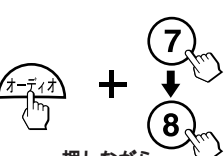


他社のオーディオ製品を操作するには

- 1 MD/テープ/CD 切り換えスイッチを「MD/テープ」または「CD」に合わせる



- 2 オーディオ電源ボタンを押しながら、オーディオ製品のメーカーのコードAとMD、テープデッキまたはCDのコードB（一覧表参照）を順番に押す。



設定が完了すると

電源ボタンを離れたときに、「ピー」という音が鳴ります。本機で操作ができるかどうか確かめてください。

リモコン操作ができないときは

各コードに複数の番号があるメーカーもあります。1つの番号を試してみて設定できなかったときは、別の番号で操作2を行ってください。

対応メーカー一覧表（テレビ/ビデオ/ビデオ一体型テレビ）

		テレビ	ビデオ	ビデオ一体型テレビ
メーカー名	コードA	コードB	コードB	コードB
ソニー	1	1.2.3	1.2.3.4	4.5.6
パナソニック	2	1.2.3	1.2.3.4	4.5.6
ナショナル(松下)				
東芝	3	1	1.2	2.3
日立	4	1	1.2	2.3
三菱	5	1.2	1.2.3.4	3
ビクター (JVC)	6	1.2.3	1.2.3.4	4
サンヨー	7	1.2.3	1.2.3.4	4.5
アイワ	7	7	7.8.9.10.11.12	8.9.10
シャープ	8	1.2	1.2.3	3
フナイ	8	7.8.9	7.8.9	10.11.12
PRECIOUS				
NEC	9	1.2.3	1.2.3.4	
富士通	9	7.8	7	
パイオニア	10	1.2	1	
フィリップス	11	1.2	1	
その他	12	1.2.3. 4.5	1.2	6.7.8

対応メーカー一覧表（オーディオ製品）

		MD	デッキ	CD
メーカー名	コードA	コードB	コードB	コードB
ソニー	1	1.2	3.4.5.6	1.2
パナソニック	2		1.2.3.4	1.2.3.4
ナショナル(松下)				
ビクター (JVC)	6		1.2.3	1.2
サンヨー	7		1	1
アイワ	7		7.8	7.8
シャープ	8		1.2.3	1.2
パイオニア	10		1.2.3.4	1.2.3.4
ケンウッド	12		1.2.3	1.2
DENON	12		4	3
ONKYO	12		5.6	4
YAMAHA	12		7.8	5.6
SANSUI	12		9.10	7

リモコン信号を記憶させる（学習機能）

設定コードを持たない機器や本機にはない機能を持つ機器は、そのリモコンの信号を本機の一部のボタンに記憶（学習）させて操作することができます。

最大22種類の信号を学習できます。

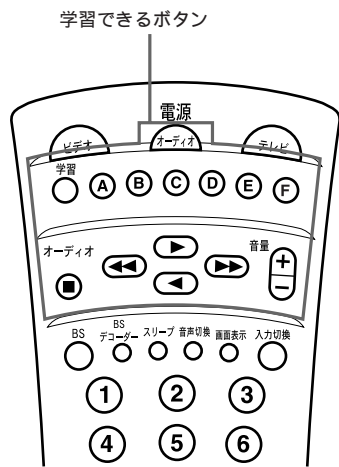
- A、B、C、D、E、Fの各ボタンにひとつずつ（計6種類）
- オーディオ電源、オーディオ■、◀◀、▶▶、◀▶、▶▶、音量＋／－の各ボタンには、MD／CD／テープ切り換えスイッチの「MD／CD」時と「テープ」時それぞれひとつずつ（計16種類）

学習させるには

- 1 学習ボタンを押す。
「ビッ」と鳴って学習モードに入ります。

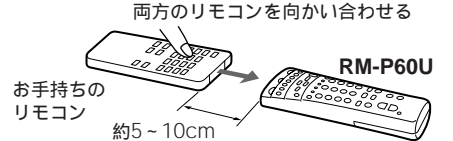


- 2 学習させる本機のボタンをひとつ押す。



操作1のあと10秒以内にボタンを押さないと、「ビビビビビ」と鳴って学習モードは解除されます。

- 3 他のリモコンの記憶させたいボタンを押し続ける。
「ピー」と鳴る（学習完了）まで押し続けてください。



「ピー」と鳴ったら学習完了ですので指を離します。
「ビビビビビ」と鳴ったら学習できなかったときですので、もう一度上記の手順で記憶させ直してください。

操作2のあと10秒以内にボタンを押さないと、「ビビビビビ」と鳴って学習モードは解除されます。

学習させた内容を変えるには一度学習させたボタンの内容を変えるときは、再度操作1から3を行って新しい内容を記憶させてください。古い内容を消去する必要はありません。

上手に学習させるには

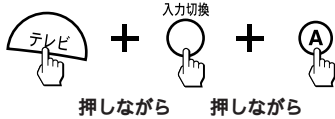
- 学習させるときは、リモコンを動かさないようにします。
- お手持ちのリモコンはなるべく新しい電池を使います。
- 強い光の下は避けます。

ご注意

何回試しても学習できない場合、本機では記憶できないパターンの信号であることがあります。

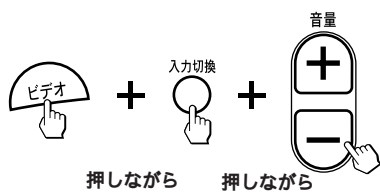
学習内容を消去するには

- 1 つのボタンの内容を消去するにはテレビの電源ボタンと、入力切換ボタン、学習内容を消去したいボタンを同時に押します。



オーディオのボタンは、内容を消去するとメーカー設定の内容に戻ります。

すべてのボタンの内容を一度に消去するにはビデオの電源ボタンと、入力切換ボタン、テレビの音量－ボタンを同時に押します。



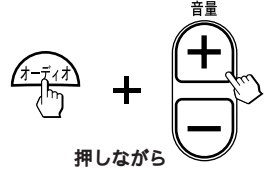
学習させた内容がすべて消去され、メーカー設定もお買い上げ時の状態に戻ります。

オーディオ機器の音量をテレビの音量ボタンで調節するには

テレビの音量ボタンを使ってオーディオ機器の音量を調整するように設定できます。例えば、テレビの音声をオーディオアンプを通して聞いているときなどに便利です。

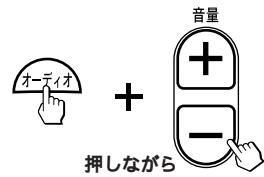
MD/テープ/CD 切り換えスイッチ「CD」側の機器の音量を調節する場合

オーディオ電源ボタンを押しながら、オーディオの音量＋ボタンを押します。



MD/テープ/CD 切り換えスイッチ「MD/テープ」側の機器の音量を調節する場合

オーディオ電源ボタンを押しながら、オーディオの音量－ボタンを押します。



テレビの音量調節に戻すには

オーディオ電源ボタンを押しながら、オーディオ■ボタンを押します。

